第一東京市立中学校　東京都立九段中学校　東京都立九段高等学校　千代田区立九段中等教育学校〔同窓会報〕

菊友會報

第117号
2026年(令和8年)7月1日
発行＝一般社団法人菊友会
編集＝広報委員会
菊友会ホームページもぜひご覧ください↑
＜事務局＞　東京都千代田区九段北2-2-1
千代田区立九段中等教育学校内（〒102-0073）

https://www.kikuyukai.com/　info@kikuyukai.com

100年に一度の大改革「一般社団法人菊友会」設立!!

～その決意から実現までをレポート～

このたび、九段の同窓会組織「菊友会」は、5月16日の評議員会で法人化議案が承認され、晴れて「一般社団法人菊友会」として生まれ変わりました。

2024年に母校は創立100周年を迎えました。2029年には菊友会も創立100周年を迎えます。2年前、新たに選任された篠原慎一理事長(高27)は、就任にあたって「持続可能な菊友会を目指して、まずは目の前の菊友会100周年を今から考えよう。母校から頼りにされる同窓会として100周年を迎えられるようにしよう」と宣言しました。母校から頼りにされる存在になるために、これまでにない大きな改革の必要性を強く感じていたとのことです。

決意とその背景　そこで篠原理事長は理事会に対して、かねてよりの懸案事項であり、悲願であったとも言える「菊友会法人化」を今こそ実現させるときだと呼びかけ、自らそのプロジェクトの先頭に立って準備を始めました。その背景についてはこれまでにもこの会報等でお伝えしてきましたが、あらためて2点ご説明します。

1点目　母校への支援をいっそう充実強化するためには、任意の民間団体では不十分であり、菊友会に「法的・客観的に認められた公正性・公共性・信頼性」が求められるということです。

九段が6年制の中等教育学校となって早20年、1学年の生徒数が都立高時代から半減しているため、1年度に新加入する菊友会員もかつての半数となっています。その一方、ややもすると同窓会と学校とのつながりが弱くなっているとの指摘もあり、直接支援する機会の拡大が求められてきました。その際に、その支援団体の公共性が明確になっていることが肝要です。今後、母校に多大な支援をした場合には、千代田区はもとより、東京都の教育委員会からの監査が入ることもありえます。そのとき任意団体のままでは信頼性が担保されません。同窓会を法人化することは、その背景に何ら不都合な意図がないことを証明することにもなります。

2点目　法人化によって税制上の優遇措置を受けられることです。我々は先行して法人化を実現された都立K高校同窓会に範を求め、友好関係の中で折に触れ情報交換してまいりました。同会ではたまたま一昨年の秋に、過去最高額の寄付金を受領したものの、当時は法人ではなく任意団体であったために多額の贈与税を納めることになったそうです。ご寄付くださった先輩には事情を説明してご理解いただいたようですが、申し訳ない思いでいっぱいだったとのことでした。同会ではそれをきっかけに法人化を決意され、昨年春には一般社団法人化を実現しています。

我々菊友会でも、現在母校が力を入れている現役生の海外研修などへの支援も視野に入れ、今後ますます頼りにされる存在になるためには、これまで以上のご寄付のご協力を会員の皆さまにお願いすることになります。その際に、皆さまからのご寄付を可能な限り多く九段校・九段生へ届けられるよう、最善の策を講じなくてはなりません。それには、法人化により税制上の優遇措置を受けることが必要です。

そして実現へ　以上2つの背景から、この1年、篠原理事長の力強いリーダーシップのもと、理事会は急ピッチで準備を進めてまいりました。その結果、冒頭でお伝えしたように、この5月の評議員会において法人化議案が承認されるに至りました。

それを受けて、5月26日には登記申請して「一般社団法人 菊友会」が設立されました。直ちに設立時の「社員総会」を実施し、新法人の体制大枠を決定しました。

会員の皆さまには、まさに100年に一度の大改革として誕生した新生「一般社団法人菊友会」にご期待いただくとともに、あらためまして今後のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

（伊藤直司・高27、理事）

伝統と未来の架け橋として　～着任挨拶～

千代田区立九段中等教育学校　統括校長　　富川 麗子

菊友会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。このたび、千代田区立九段中等教育学校の校長を拝命いたしました富川麗子と申します。伝統ある九段に着任しましたことに、深い感慨と身の引き締まる思いをいたしております。

着任から1か月、生徒たちの真剣なまなざしや、友と語り合う笑顔の中に、皆様が受け継いでこられた「至大至剛」の精神が、確かに息づいていることを感じております。大正13年の第一東京市立中学校開校から続く100年の歩み、そして菊友会の皆様が母校に注いでこられた変わらぬ御恩情なくしては、今日の九段はございません。

本校では現在、「豊かな心　知の創造　未来貢献」を教育目標に掲げ、6年間一貫した教育の強みを最大限に活かした探究活動や、実践的な英語教育を基盤としながら、教育DX、グローバル教育、STEAM教育、生成AIなど、新しい時代にふさわしい学びにも挑戦しております。これらの試みは、皆様が築かれた揺るぎない土台と、学校経営評議会等を通じた長年のお導きがあってこそ、確かな歩みとなるものと存じます。伝統に安住するのではなく、伝統を力に変えて次の時代を切り拓く。その九段の使命を、私もまた誠実に引き継いでまいりたいと存じます。

2027年には至大荘開設100周年、2029年には菊友会創立100周年と、九段は歴史の大きな節目を控えております。この時代に九段の校長である御縁に深く感謝するとともに、皆様と手を携え、生徒たちが自らの可能性を広げ社会に貢献する力を育む学校創りに、誠心誠意取り組んでまいる所存でございます。変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

任意団体としては最後となる　2026年度菊友会評議員会開催

5月16日(土)、晴天のもと、2026年度評議員会が開催されました。今年度の会場は、靖国神社脇の「みらいスペース市ヶ谷」。まさに菊友会の“未来”につながる場となる予感。４月から母校の土曜授業がなくなり、従来のように学校内の会議室が使えなかったため急遽会場を変更しましたが、慣れない状況下でも理事会の協力体制は顕在で、スムーズに準備もご案内もできました。

会は例年通り伊藤理事の司会でスタート、猪俣会長からは「通常議事に加え法人化の新しい体制をご承認いただく大事な評議員会」とのご挨拶がありました。評議員は会場20名、委任状41名の計61名の出席があり、評議員総数119名の1/5以上となり評議員会は成立、ただちに篠原理事長を議長に選出し議事が始まりました。

第１号議案　2025年度事業報告および決算案承認の件

2025年度事業報告書、決算報告書および監査報告書に基づき、事業内容、決算について吉田総務企画委員長と平野会計委員長からそれぞれ説明があり、長峰監事から監査結果が報告されました。決算では事務局のPC等老朽化による買替え、また、維持会費の納入方法を「より簡単・便利に」を目指し、コンビニ納入、カード決済によるシステム導入費用を計上、さらに法人化手続き諸費用についての説明があり、挙手による賛成多数で承認されました。

第２号議案　2026年度事業計画案および予算案承認の件

本年度事業計画案および予算案について、引き続き総務企画委員長と会計委員長から説明がありました。法人化後も事業は基本的に踏襲される予定です。予算については収入増と支出抑制により長期的な視点で財政改善を進める方針が示され、事業計画と併せ、挙手による賛成多数で承認されました。

第３号議案　役員人事の件

理事長から堀江佐英子氏(高33)、橋本香織氏（高49）２名の理事選任が提案され、挙手による賛成多数で承認されました。同時に、長年お世話になった山科裕紀監事、長谷川友昭理事の退任が報告されました。

第４号議案　菊友会の法人化

篠原理事長により、①目的と背景、②組織体制の変更点、③新組織の役員･社員構成案、④一般社団法人菊友会の定款案、⑤現菊友会の解散と資産の移行、⑥事務と財務に関する見通し、について詳細に説明があり、挙手による賛成多数で承認されました。

さらに、法人化のスケジュールについても報告事項として説明があり、５月末には法人登記申請をし、６月上旬には設立される見通しが示されました。

結びに長峰監事から「法人化により今後の事務量・経費は増加する見込みであり、会計監事に加え業務監事の選出が急務。以前に増してしっかり業務を監査する必要がある」と助言をいただき、2026年度評議員会は無事終了しました。

評議員会出席評議員(敬称略)

髙野光正(高4)、尾羽澤正敏(高9)、山田興一(高14)、赤司久雄(高15)、松本茂夫(高19)、渡邊周一(高21)、阿部芳廣(高23)、玉木茂(高24)、赤木恵利子(高25)、鈴木康之(高26)、祖父江和夫(高27)、江口智子(高30)、福田隆(高31)、井上昭博(高32)、高山剛一(高40)、清水厚志(高52)、村岡健太(中等4)、鈴木日奈子、森田結衣(以上中等16)、新評議員：藤井ネオ(中等17)

（伊井希志子・高27、副理事長）

2026年度菊友会行事カレンダー

- ✱ **8月22日(土) ～ 23日(日)**
  至大荘懇親会
  (8/22 プレゴルフ大会)
- ✱ **10月11日(日)**
  菊友会大会　於：Hグランドヒル市ヶ谷
  特別講演　山本純子氏(高28)
- ✱ **10月18日(日)**
  第34回東京校歌祭　於：杉並公会堂
- ✱ **11月11日(水)**
  第82回秋の菊友ゴルフ大会
  於：佐倉カントリー倶楽部
- ✱ **11月15日(日)**
  第39回関西菊友会総会(会場未定)
- ✱ **2027年1月11日(月・祝)**
  中等16回生「二十歳の同期会」(予定)
- ✱ **2027年3月28日(日)**
  尽性園桜まつり

◇高28回　卒業50周年記念同期会　開催年
◇高53回　卒業25周年記念同期会　開催年

評議員会懇親会　～年代を超えて～

100年に一度の大改革、「菊友会の法人化」を決議した評議員会の緊張感から解放され、終了後には会議室近くの中華料理店「天鴻餃子房」に移動して懇親会が開催されました。評議員会に引き続き伊藤直司理事の進行により和やかに交流が始まりました。

篠原慎一理事長の挨拶は法人として成功させるという宣誓、それに続く猪俣弘司会長の乾杯は法人としての号砲のようでもあり、縦に繋がる九段の糸は新しい時代に向けて横にも広がり、新たな布を織りなしていく予感が漂っていました。

新卒の中等17回からは評議員の藤井ネオさん、新クラス委員の加藤大士さん、田中翔太郎さんの３名が参加。AI時代の担い手感のある頼もしい大学生たちです！　そして一つ先輩の中等16回からも鈴木日奈子さん、森田結衣さんの２名が参加、今年1月に開催された初の試み「二十歳の同期会」の次回開催に向け、事務局に名簿の問い合わせをする姿は頼もしく、活気に満ちていました。

ここで「ひと言コメントを」と水を向けられた元顧問の赤司久雄さんは若手に対し「私は皆さんと同い年。18歳を反対にすると…(現在81歳)」とユーモアたっぷりのご挨拶。原田忠禮顧問からは「法人化により人格を持つに至ったこれからの菊友会に期待する」との結びのご挨拶で、楽しかった時間もお開きへ。百束副会長のリードで、景気よく三本締め。お店貸し切りに感謝です！

周りに遠慮なく高らかな声で、一同未来を織りなす融和と団結を確信したひとときでした。　（伊井希志子・同上）

～ 法人化議案と併せて新年度の事業計画案、予算案および役員人事等が承認されました ～

2025年度決算および2026年度予算案の補足説明

2025年度決算では維持会費納入方法改善の結果、対2024年度で金額12%増、納入者15%増となりました。2025年度までに受領し前受金となっていた維持会費は、監事の方からの助言、任意団体であること、および事務負担が大きいことから以下の①②とし、評議員会で承認いただきました。①2027年度分以降の前受金を全て2025年度決算で収入化、②2026年度分の前受金は2024年度までと同様に2026年度予算で収入化。維持会費は1984年に値上げして以降年3,000円ですが、昨年の納入者数は住所が判明している会員の15%です。菊友会活動継続のため、維持会費やご寄付のご納入をよろしくお願いいたします。

（平野清一・高30、会計委員長）

2025（令和7）年度決算および2026（令和8）年度予算

単位：円

		2024(R6)年度 実績A	2025(R7)年度 実績B	対前年B-A	予算C	対予算B-C	2026(R8)年度 予算
収入	維持会費	5,851,000	7,574,008	1,723,008	6,000,000	1,574,008	6,634,000
	(うち2027年度以降前受金)		(1,002,008)				
	新会員入会金	385,000	440,000	55,000	500,000	△ 60,000	440,000
	① 菊友会大会会費	622,500	524,500	△ 98,000	900,000	△ 375,500	720,000
	② 至大荘懇親会会費	525,200	533,000	7,800	1,160,000	△ 627,000	680,000
	③ 評議員会後懇親会会費	68,000	72,000	4,000	80,000	△ 8,000	123,000
	④ 菊友ゴルフ大会会費	185,000	256,400	71,400	252,000	4,400	250,000
	⑤ 尽性園桜まつり会費	648,600	487,100	△ 161,500	642,000	△ 154,900	642,000
	寄付金	205,565	143,000	△ 62,565	250,000	△ 107,000	200,000
	雑収入	17,014	1,820	△ 15,194	10,000	△ 8,180	10,000
	受取利息	5,346	44,390	39,044	5,000	39,390	50,000
収入計		8,513,225	10,076,218	1,562,993	9,799,000	277,218	9,749,000
事業費	在校生・卒業生支援費	327,023	307,695	△ 19,328	300,000	7,695	300,000
	① 菊友会大会経費	751,666	726,142	△ 25,524	1,030,000	△ 303,858	854,000
	② 至大荘懇親会経費	576,289	537,520	△ 38,769	1,230,000	△ 692,480	690,000
	③ 評議員会経費	141,162	163,650	22,488	190,000	△ 26,350	217,000
	④ 菊友ゴルフ大会経費	206,653	227,855	21,202	252,000	△ 24,145	250,000
	⑤ 尽性園桜まつり経費	588,460	525,413	△ 63,047	732,000	△ 206,587	650,000
	会報印刷	600,970	520,446	△ 80,524	505,000	15,446	540,000
	会報発送費	2,144,391	2,860,926	716,535	2,768,000	92,926	3,046,000
	維持会費徴収費		911,953	911,953	712,000	199,953	914,000
	会費納入方法多様化初期費用		531,850	531,850	636,000	△ 104,150	0
	ホームページ運営費	55,385	66,156	10,771	80,000	△ 13,844	80,000
	菊友会紹介紙作成費	33,085	31,965	△ 1,120	35,000	△ 3,035	35,000
	東京校歌祭参加費	136,282	144,000	7,718	143,000	1,000	154,000
	中等16回生記念品	360,000	0	△ 360,000	0	0	0
	中等開校20周年(九段開校100周年)贈呈品						440,000
	法人化費(2026年度新規)						347,000
	法人税						70,000
	事業費 小計	5,921,366	7,555,571	1,634,205	8,613,000	△ 1,057,429	8,587,000
管理費	事務局人件費	1,758,090	1,757,430	△ 660	1,800,000	△ 42,570	1,800,000
	光熱費	45,177	49,909	4,732	90,000	△ 40,091	60,000
	通信費	35,496	28,373	△ 7,123	70,000	△ 41,627	30,000
	リース費	8,844	8,844	0	9,000	△ 156	9,000
	パソコン関係費	112,983	339,042	226,059	445,000	△ 105,958	392,000
	コピー費	74,275	224,502	150,227	265,000	△ 40,498	261,000
	事務消耗品費	20,751	34,107	13,356	35,000	△ 893	35,000
	理事会交通費	190,000	234,000	44,000	220,000	14,000	276,000
	旅費交通費	30,000	30,000	0	30,000	0	30,000
	振込手数料	259,361	22,915	△ 236,446	5,000	17,915	23,000
	慶弔費	10,000	20,000	10,000	50,000	△ 30,000	30,000
	雑費	44,000	48,942	4,942	45,000	3,942	50,000
	予備費(法人化対応等)						100,000
	管理費 小計	2,588,977	2,798,064	209,087	3,064,000	△ 265,936	3,096,000
支出計		8,510,343	10,353,635	1,843,292	11,677,000	△ 1,323,365	11,683,000
当期収支差額		2,882	△ 277,417	△ 280,299	△ 1,878,000	1,600,583	△ 1,934,000
前期繰越収支差額		9,151,611	9,154,493	2,882	9,154,493	0	8,877,076
次期繰越収支差額		9,154,493	8,877,076	△ 277,417	7,276,493	1,600,583	6,943,076

ご寄付をいただき、ありがとうございました。（敬称略）

【個人】吉田宗廣（高20）、西内登史郎（高20）、瀬戸川隆（高25）、吉田典生（高31）、山﨑理恵（高32）、中原常雄（高34）、小谷俊雄（高36）、相原學（高39）

一般社団法人菊友会 2026年度 役員構成

名誉役員

会　長	猪俣 弘司	高24
副会長	伊藤 ユリア	高24
〃	鈴木 康雄	高24
〃	百束 英二	高25
顧　問	野本 俊輔	高17
〃	原田 忠禮	高21

理事

理事長	篠原 慎一	高27
副理事長	百束 英二	高25
〃	伊井 希志子	高27
〃	福井 正輝	高32

監事

	長峰 伸之	高26

幹事・委員会

総務企画委員会

委員長	吉田 史明	高27
幹　事	佐藤 敬子	高27
〃	河原 一弥	高32
〃	髙田 明夫	高32
〃	堀江 佐英子	高33

会計委員会

委員長	平野 清一	高30
幹　事	長島 三枝	高27
〃	髙井 巖	高33
〃	石田 修一	高35

広報委員会

委員長	井上 高行	高25
幹　事	百束 英二	高25
〃	伊井 希志子	高27
〃	飯塚 豊明	高27
〃	伊藤 直司	高27
〃	真柄 佳典	高33
〃	佐々木 幸一	高38
〃	橋本 香織	高49

情報委員会

委員長	福井 正輝	高32
幹　事	中井 健一	高27
〃	永島 幸代	高29
〃	藤井 和典	高32

法人化前後の菊友会組織の変化

従来（法人化前）

会員
- 評議員会：最高意思決定機関
- 役員：会長・副会長・顧問
- 監事
- 理事会：理事長以下理事は現在22名、会の実務を担う

特別会員※

新体制（法人化後）

会員
- ①社員総会：最高意思決定機関、新評議員で構成
- ③名誉役員：会長・副会長・顧問
- ②理事会（役員会）：理事4名＋監事1名
- ④幹事会：理事4名＋⑤幹事18名で構成（現行理事会）

特別会員※

評議員会承認後の法人化へのプロセス

5月16日(土) 菊友会評議員会にて一般社団法人化議案の承認
5月25日(月) 公証役場での定款認証手続き
5月26日(火) 法務局での法人設立登記申請＝設立日
6月 4日(木) 法人設立登記承認
6月12日(金) 設立時社員総会開催：役員名簿等の確定

＊ 登記完了後、銀行の新規口座開設手配(申込後2週間程度必要)
＊ 菊友会報117号での経過報告と菊友会ホームページでの公告（及び事務局内掲示等）

法人役職名の説明

① 新評議員(社員)：各卒業年度を代表する評議員で社員就任に同意した者、また同期会等や理事会により推薦された会員の中から社員総会で選任された者。
② 理事会：理事と監事。会員の中から社員総会で選任。監事は理事を兼任できない。理事長、副理事長は理事会内で互選する。
③ 名誉役員：理事会の推挙により社員総会で選任。理事会の求めに応じ本会に適宜助言する。本会に対し法的責任(権限)はない。
④ 幹事会：会の実務を担う者として、理事と幹事で構成する。
⑤ 幹事：正会員の中で、本会の目的に賛同し、本会の運営に積極的な関与を希望する者の中から、理事会が選任する。
※ 特別会員は、現旧教職員で本会に加入を希望した者。

祝・合格　2026年 合格おめでとうございます。

下表は既卒者を含めた大学合格状況です。九段での学びと経験を生かし、それぞれの夢に向かって歩まれることを願っています。

国公立大学名	合格数		
	合計	現役	既卒
茨城県立医療大学	1		1
大阪大学	1	1	
お茶の水女子大学	1	1	
帯広畜産大学	1	1	
鹿児島大学	1	1	
九州大学	1	1	
京都大学	1		1
群馬大学	1	1	
高知大学	1		1
神戸大学	1	1	
信州大学	1	1	
千葉大学	2	2	
筑波大学	3	3	
都留文科大学	1	1	
電気通信大学	1		1
東京外国語大学	1	1	
東京科学大学	2	2	
東京学芸大学	2	2	
東京大学	2	2	
東京都立大学	3	3	
東京農工大学	2	2	
東北大学	3	2	1
富山大学	1		1
一橋大学	3	3	
北海道大学	1	1	
横浜国立大学	3	3	
国公立大学計	41	35	6

私立大学名	合格数		
	合計	現役	既卒
青山学院大学	16	15	1
麻布大学	2	1	1
亜細亜大学	2	2	
大妻女子大学	7	7	
学習院大学	14	13	1
神奈川大学	1		1
北里大学	1	1	
慶應義塾大学	13	11	2
工学院大学	2	2	
国際医療福祉大学	2	2	
国際基督教大学	2	2	
国士舘大学	3	3	
駒澤大学	1	1	
埼玉工業大学	1	1	
実践女子大学	2	2	
芝浦工業大学	28	26	2
淑徳大学	1	1	
順天堂大学	1	1	
城西国際大学	1	1	
上智大学	27	27	
昭和医科大学	2	2	
昭和薬科大学	1	1	
女子美術大学	2	2	
成蹊大学	8	7	1
成城大学	6	5	1
専修大学	8	8	
玉川大学	4	4	
多摩美術大学	6	6	
千葉工業大学	2	1	1
中央大学	21	19	2
津田塾大学	3	3	
帝京大学	2	2	

私立大学名	合格数		
	合計	現役	既卒
東海大学	4	4	
東京女子医科大学	1	1	
東京女子大学	3	3	
東京造形大学	3	3	
東京電機大学	2	2	
東京都市大学	4	3	1
東京農業大学	4	4	
東京薬科大学	5	4	1
東京理科大学	40	35	5
東邦大学	3	3	
東洋大学	23	22	1
二松学舎大学	1	1	
日本女子大学	3	3	
日本大学	29	21	8
藤田医科大学	1	1	
文教大学	2	2	
法政大学	43	39	4
武蔵大学	1	1	
武蔵野大学	4	4	
武蔵野美術大学	4	4	
明海大学	1	1	
明治学院大学	12	11	1
明治大学	58	57	1
明治薬科大学	2	1	1
立教大学	29	28	1
立正大学	3	3	
立命館アジア大学	1	1	
龍谷大学	2	2	
早稲田大学	21	21	
私立大学計	501	464	37

内、医学部医学科	合格数		
	合計	現役	既卒
久留米大学	1		1
群馬大学	1	1	
高知大学	1		1
国際医療福祉大学	2	2	
筑波大学	1	1	
東京女子医科大学	1	1	
東邦大学	2	2	
日本大学	2		2
藤田医科大学	1	1	
医学部医学科計	12	8	4

海外大学名	合格数		
	合計	現役	既卒
Bangor University（英国）	1	1	
Ensign College（米国）	1	1	
海外大学計	2	2	0

専修学校名	合格数		
	合計	現役	既卒
大原簿記学校	1	1	
専修学校計	1	1	0

短期大学／省庁大学校／専門職大学校／就職　なし

菊友会トピックス

尽性園桜まつり2026も大盛況！

3月29日(日)に開催した尽性園桜まつりは桜満開の下、256名の老若男女が集まり今回も大盛況のイベントとなりました。

昨年と同様に哲明寮の食堂や2階の個室を利用して、同期や部活動のOB/OGが集まり楽しく歓談したり、ゲームを楽しむファミリー、天候に恵まれて屋外で桜を愛でながらブルーシートを広げてピクニック気分を味わうグループなど、尽性園のそこかしこに笑顔の絶えないイベントとなりました。高27回と高35回によるシダレザクラの寄贈もあり、尽性園が桜の名所となるのが楽しみです。今年は新企画として、地元「稲城ひびきの会」による和太鼓の演奏や、キッチンカー2台が出店し美味しいクレープや珍しい甘酒ドリンクの販売を実施したところ、子供や女性参加者に人気となりました。また、中等2～8回卒の野球部OBが

集まり、当時顧問だった小美野先生も加わって桜まつり開宴前の野球場で紅白戦を行い、その後桜まつりを楽しんでいました。昨年の高35回還暦同期会の例と併せて桜まつりの新しい活用方法として来年以降の桜まつりの更なる発展に期待しています。

(中井健一・高27、実行委員長)

次回開催は2027年3月28日(日)
皆さまのご参加をお待ちしています！

九段の伝統行事！クロスカントリーレース

1月27日快晴の下、尽性園にて開催された伝統行事の「クロスカントリーレース」。

菊友会からは篠原理事長ほか理事8名が応援に駆け付けました。

1・2年生は約6km、3～5年生は約7kmを走るため、体育の授業では年末から皇居ランを行い準備してきたそう。多くの生徒が成果を発揮できたのでしょう、清々しい笑顔でのゴールを多く見かけました。

レース後の表彰式では、上位入賞者に、篠原理事長から菊友会提供の記念メダルが授与されました。　(真柄佳典・高33)

春の菊友ゴルフ大会

4月15日好天の下、佐倉カントリー倶楽部にて23名の参加者を得て春の会を開催。今回は「同期」組の申し込みが多く、また古手(失礼！)も多く参加され、満開の桜の木を愛でながら楽しい1日を過ごすことができました。優勝は髙井巖さん(高33)、ベストスコア(グロス)は82打の松岡浩司さん(高31)でした。次回8月22日に開催予定の至大荘プレゴルフ大会にも多くのご参加をお待ちしています。(百束英二・高25)

拍手喝采！♪吹奏楽部定期演奏会の春♪　於:オリンピック記念青少年総合センター大ホール

毎年入手困難な吹奏楽部定期演奏会チケット。開催日は3月22日。幸運にも入手でき、東京校歌祭では毎年舞台をご一緒いただく感謝を胸に理事数名で応援に。

第1部は、どれだけの練習量で辿り着くのか想像し難い交響詩「スパルタクス」など大曲の数々。情景が目に浮かぶような演奏、楽器の特性が十分に活かされ、お互いの領域を理解し合った指揮者と部員が織りなすメロディーは感動的でした。

打って変わって第2部は聴き覚えのある楽しい演目が並び、学生指揮者のセンスある熱い指揮でノリノリに！　会場が一つとなり拍手の嵐。終演アナウンスで我に返るほどでした。

アンコール曲「宝島」の如く、沢山の才能に魅了された素敵な時間でした。ブラボー吹奏楽部！　(伊井希志子・高27)

夏・秋イベントのご案内 ～皆さまのご参加をお待ちしています～

菊友会至大荘懇親会

菊友会行事の中で唯一、宿泊付きでゆっくり過ごせるイベントです。遊泳や磯遊び、BBQなど、非日常の世界をお楽しみください。ご家族、ご友人などお誘いあわせのうえ、振るってのご参加をお待ちしています。

◆期日：8月22日(土)～8月23日(日)
◆場所：至大荘(千葉県勝浦市守谷40)
◆受付：8月22日(土)　13:00
◆参加費：大人16,000円(1泊3食)
　同伴の小中高生8,000円(幼児無料)
◆募集人数：70名(先着順)
◆申込：電話・メール等で菊友会事務局まで。8月1日(金)締切り(HPに要項掲載)
○ 8/22プレゴルフ大会勝浦東急GC
　(In/Out　9:45スタート)別途費用必要
※ 参加希望者は事務局までご連絡を。

第34回東京校歌祭

10月18日(日)杉並公会堂で開催されます。都立高同窓会21校が参加予定です。菊友会は13:20リハーサル、15:50本番。最後の出番で、校歌・至大荘歌等を現役吹奏楽部・合唱部と共演します。フィナーレは仰げば尊し。歌詞配布、口パク大歓迎。参加希望者は事務局までご連絡ください。

秋の菊友ゴルフ大会

11月11日(水)、第82回ゴルフ大会を千葉県佐倉カントリー倶楽部で開催します。お仲間お誘いあわせのうえ、多数のご参加をお待ちしています。参加希望者は事務局までご連絡ください。

楽しみな特別講演と福引きアリ！　菊友会大会　10月11日(日)

今回の特別講演は有限会社冷凍食品エフエフプレス取締役編集長、冷凍食品ジャーナリスト歴44年の山本純子さん(高28)。演題は『みんなが知らない冷凍食品の世界～冷食OK！トリビア10選』。

「マツコの知らない世界」など多くのテレビ出演により業界の常識と一般知識との大きなギャップを実感されたとか。知れば知るほど面白い、冷凍食品の世界をご紹介いただきます。お誘い合わせのうえ多くのご参加をお待ちしています。

山本純子さん

◆会場：ホテルグランドヒル市ヶ谷
◆開会：14:00(受付開始13:30)
◆会費：9,000円(卒業後4年間は2,500円)
◆申込締切：9月11日(金)
★福引き景品提供お待ちしています。
★お問い合わせ、景品提供は事務局まで。
事務局連絡先は8ページに掲載

投稿ページ

同期会やクラス会、部活同窓会からのお便り、人物紹介記事が届きました。
ご投稿ありがとうございました。スペースの都合で一部短縮編集させていただきました。

祝20歳 中等15回 「二十歳の同期会」を開催

はじめまして。2024年3月卒業の九段中等教育学校15回生・通算95回生です！

我々は二十歳を迎えるに当たり2026年1月12日(成人の日)に九段会館テラスで初めての同期会を開催しました。当日は133名の卒業生に加え、6年次担任の福田浩一先生、今井謙太郎先生、土生川創先生、市原雄一先生をお招きしました。また、菊友会からは御祝儀を頂戴するとともに、ご臨席された福井副理事長より菊友会活動についての貴重なお話を伺いました。

懇親会では互いの近況を報告し合ったり、クラス写真を撮影したりと、旧友や先生方との久しぶりの再会に、終始話が尽きませんでした。さらにビンゴ大会も開催され、豪華景品に会場は大いに盛り上がりました。みんなで二十歳を祝い、母校九段で出会った仲間の素晴らしさを改めて実感し、これからもこの絆を大切にしていきたいと感じる初の同期会でした。　（吉岡祐希）

高7回 春の79会開催

2026年3月7日、恒例の79会を開催しました。我々は間もなく卒寿(90歳)を迎えるのですがさすがに種々の不具合を訴える方が多くなりました。それでも9名が元気に参加し、おおいに楽しく会食、歓談して長寿を喜び合いました。いずれ卒寿の会の実現を願いながらお開きとなりました。

（宮島　徹）

高16回 3年2組クラス会

傘寿を迎えてのクラス会が、2025年11月22日に11名の参加を得て東京駅近くのレストランで行われました。今回も仙台から山口尚君が駆けつけてくれました。2000年以降はコロナの感染期間を除いて毎年のようにクラス会を行ってきましたが、毎回、初めて聞く話が飛び出して話題が尽きることはありません。次は米寿を目指して、今後も毎年クラス会の開催を続けていきたいと願っています。　（神田稔久）

高23回 7年ぶりの同期会に110名参集

2025年11月9日、母校に近い「アルカディア市ヶ谷」(私学会館)にて、7年ぶりに同期会を開催しました。出席者は110名と盛況で、岡本毅先生、足助厚先生にもご出席いただきました。最初は卒業時の8クラスに分かれて歓談しましたが、クラスを超えて全体的に旧知をあたためる貴重な機会となりました。また多摩でワイン造りをされている方からワインのご提供や俳句集を出版された方から書籍のご紹介等もあり大いに盛り上がった会となりました。今回は各クラス幹事団(上掲写真)が約1年前より連携、入念に準備したことも成功につながったといえます。次回同期会での再会と皆の健康長寿を願いお開きとなりました。

（小暮圭一）

高24回 3年2組クラス会

2025年夏、クラス仲間数人と会った時、次はクラス会をやろうという話になり、なぜだか彼らの視線の先は私に向いていました。そんな経緯で菊友会事務局に協力をお願いし、40人に連絡がつきました。

2026年1月17日、旧サテンドール付近(我々の時代ならこれでわかります)のイタリアンに19名が集合。写真左上から後藤、小林、志村、七井、中川、平林、田中、柏戸、白ヒゲは本山。下の段は岡本、小山、石川、上本、堀家、長坂、鳴島、伊沢。床に転がっているのが久保田と私(内藤)です。卒業して54年。わっかるかなあ？　わっかんねえだろうなあ～（昔の流行語です）。この先は病気やケガが降りかかりそうな年齢になりましたが、近況報告と会食。胆石が20個出てきたと自慢していた輩もおりました。懐かしく楽しい2時間はあっという間でした。　（内藤義弘）

高26回 3年4組クラス会兼古希を祝う会

2024年11月に卒業50周年同期会が開催された新橋亭に2025年11月1日、再び3年4組(大貫組)が集まりました。今回は「古希を祝う会」を兼ねて2テーブルの着席形式とし、落ち着いた雰囲気の中で笑顔溢れる3時間を過ごしました。近況報告では、やはり健康に関する話題が多かったものの皆頑張っている様子に元気をもらいました。高校時代の思い出のトピックは多岐にわたり、まるでジグソーパズルのように当時が少しずつ蘇り”yesterday once more”でした。閉会後は再会を約して2次会、3次会へと向かいました。　（露木幸雄）

高28回 3年6組クラス会

2025年10月18日、大丸東京店銀座アスターにて開催。10月に卒寿を迎えられた若林力先生を囲みギター生演奏で『Happy Birthday』を合唱。先生からは、かつてクラスでプレゼントした「夫婦箸」をいまも使用されているとの感動的なお話や、近所の方々と『ボケない小唄』のような替え歌を楽しんでいるとの愉快なお話も。そして教え子18名の人生色々の報告であっという間の2時間半。今年の50周年同期会での再会を誓い散会しました。（幹事：斎藤、横田）

時の人～大分から世界へ日本酒を発信！

2026年4月、六本木ヒルズにてSAKE CRAFT WEEK 2026が開催されました。これは全国400蔵から厳選された130蔵が出品する一大日本酒イベントです。その中で「実力派、通も唸る酒蔵」の一つとして選ばれたのが大分県の中野酒造「ちえびじん」。なんと！ その輸出担当者が遠藤（旧姓山井）文乃さん（高49）でした。遠藤さんは3年前、ご主人の故郷大分県に移住し中野酒蔵に入社。現在は国内外に日本酒の魅力を発信するとともに海外営業に飛び回っています。九段在学中はカナダに留学。国際物流会社勤務を経てツアーガイドに。これらの経験が現在の仕事に生かされているとのこと。ぜひ遠藤さんの活躍と「ちえびじん」の世界進出にご注目ください！（永井〈門奈〉美弥・高30）

硬式野球部OB会 「ドジャースと九段」

2025年11月29日、高15～24回の大野、小林、坂本修、佐野、鈴木、長澤、横田、高橋、辺見、甲斐、柳川、西山、高村、長谷川が参加。ワールドシリーズの話で盛り上がった。第7戦ドジャース1点リードの11回裏、ブルージェイズ・ゲレーロJr.の2塁打、犠打で3進後、併殺狙いの四球で一死1、3塁となった。強打・鈍足のカークが投手山本の外角の落ちる球を引っ掛け遊撃手ベッツの6-6-3併殺で試合終了。ドジャースのチーム戦術と高い練度は見事だった。そして、50年前夏大会での同様な戦況を思い返した。相手打者の強い投ゴロに2塁封殺のタイミングが合わずセンターに球が抜けサヨナラ負けとなった。当時そんなレアケースは練習していなかったのだ。

2025年夏の大会は、現役の頑張りで久しぶりにベスト16まで勝ち抜いた。これを機に甲子園に一歩でも近づくことが期待される。（代表高橋、文責柳川）

転出・退職された先生方～お世話になりました

会員専用ページでの掲出とします。

九悠会 第９回総会・懇親会を開催

九悠会（硬式庭球部OB/OG会）は、2026年1月13日に第９回総会を開催しました。新井喜勝会長（高19）の挨拶で開会、斉藤誠氏（高25）が会計報告したあと、懇親会では山崎武正氏（高13）「第12回テニス会の反省」、横田千明氏（高19）「菊友会、法人九段の現状」、江畑芳文氏（高25）「47都道府県マラソン大会制覇」、そして福田隆氏（高31）「138余年家業江戸東京組紐の伝統技能の継承」の発表で大いに盛り上がり、会長挨拶と三本締めでお開きとなりました。

（米本浩一・高25）

高28回卒業50周年記念同期会開催告知

- 日時　11月14日（土）16:30 ～ 19:30
- 場所　アルカディア市ケ谷（私学会館）

詳細は今後、各組幹事から連絡します。

（幹事、広報担当、1組　高山幸彦）

【開催予告】高29回卒業50周年同期会

2027年11月開催予定。詳細は後日お知らせします。（８組世話人：陰山、髙田）

追悼：青木匡光君を偲ぶ（2026/1/12逝去）

青木君の突然の訃報に接し未だ現実とは思えぬ深い悲しみに包まれています。

彼と初めて出会ったのは昭和21年4月、旧制都立九段中学校23回生として入学したときです。彼の渾名は「八幡太郎」。その名の通り上級生下級生を問わず疑問や問題が生ずれば真っ先に彼に相談が寄せられ、たちどころに解決へと導く頼もしい存在でした。社会人になってからは三菱商事勤務の後、創造的精神を掲げ人のために尽くす会社「エイラン」を設立。事務所を「ヒューマン・ハーバー」と称して広く開放し多方面の仲間が集い活発な情報交換の場として人脈は大きく広がりました。また、現在でも活発に活動している『マスコミ菊友会』は彼が中心となって創設されたものです。

昨年９月には丸の内にて彼の卒寿と最後の著書『粋と美学とダンディズム』（青木語録集）の出版を祝う会が70名の仲間とご家族も含め盛大に催されました。まさかこの集いが、期せずして最後の「お別れの会」になろうとは痛恨の極みです。

忙しい現代にはそぐわない面もあったかもしれませんが、彼なりの美学を貫き、独特の人生を歩み続けた人でした。本当に忘れ得ぬ友人であり無念の思いが募るばかりです。ここに謹んで青木君のご冥福を心よりお祈りいたします。合掌。

（髙野光正・高４）

逝去

会員専用ページでの掲出とします。

2026年度　維持会費のご案内（2026年4月～2027年3月）

現在、九段卒業生の名簿を保持しているのは菊友会だけです。
それを維持するためにも、ぜひ会費納入にご協力ください。

年間3,000円（卒業後5年間は1,000円）

スマホやPCで簡単払込み（払込み手数料は菊友会が負担）

⬇ スマホご利用の方はこちらからアクセス

菊友会

PCご利用の方は「菊友会」で検索 ⬆
ホームページにアクセス してトップページ左下の［WEB de 支払］をクリック

コンビニで払込み（払込み手数料は菊友会が負担）

本会報の宛名台紙下部に印刷された払込票をお近くのコンビニにご持参ください。氏名や住所、金額などの記入は一切不要。24時間365日、いつでもご利用可能です。
（払込票のない方は今年度年会費が不要です）

銀行振込（振込手数料をご負担ください）

三菱UFJ銀行　神保町支店　普通：0691551
ゆうちょ銀行　〇一九店（ゼロイチキュウ店）当座：0504525
（ゆうちょダイレクトをご利用の場合 00150-504525）
口座名義はすべて「キクユウカイ」です。

※振込名義は必ず「個人コード・会員名」としてください。
個人コードは宛名台紙下部の払込票に記載してあります。

理事会だより

菊友会は定例理事会を毎月第2金曜日に開催してきました。ここに2025年12月度から2026年5月度までの議事要約をご報告いたします。とくにこの間は、法人化について様々な議論を重ねてきましたので状況をご理解いただければ幸いです。6月からは法人の幹事会となりますが、今後とも審議の経緯をご報告させていただきますのでよろしくお願いいたします。

＜2025年12月度（12/12）＞
【審議事項】①新理事候補の紹介と承認②中等15回生「2026年二十歳の同期会」の開催とお祝い金5万円供出の承認③一般社団法人菊友会「定款案」議論。1月理事会での確定を目指す④菊友会報116号は予定通り年末発送予定。法人化を特集
【報告事項】①1/27尽性園にてクロカン実施予定。理事の応援参加を要請。贈呈メダルは事務局が発注済②母校の冬休み12/25～1/7、事務局仕事納め12/26③2025年会計監査5/8、評議員会5/16④菊友会寄贈図書12月入替えを報告

＜2026年1月度（1/16）＞
【審議事項】①会費徴収方法多様化について予算訂正し追加支出承認②吹奏楽部定期演奏会後援申請について承認③法人化にあたり「定款案」は足掛け5カ月間多くの議論を踏まえ賛成多数につき承認された
【報告事項】①1/27クロカンで贈呈するメダルは担当教諭に事前に手渡す。理事8名参加予定②1/7千代田区新年交歓会に原田顧問と篠原理事長が出席③1/12中等15回生「2026年二十歳の同期会」開催。参加133名、お祝い金5万円は福井副理事長が持参しご挨拶させていただいた

＜2026年2月度（2/13）＞
【審議事項】①異動教員に向け会員登録について副校長経由で依頼することを承認②2026年度菊友会大会の講演会講師の選定について検討
【報告事項】①1/27尽性園にてクロカン開催。理事長より成績上位40名の生徒にメダル授与。参加理事8名②春の菊友ゴルフ大会は4/15実施③菊友会100周年事業については2029年の実施を目指す

＜2026年3月度（3/13）＞
【審議事項】①尽性園桜まつりの最終計画案を承認②2026年度予算原案を承認③個人情報保護方針の改訂について承認
【報告事項】①新卒業生（中等17回）のクラス委員及び評議員の氏名を受領②3/7卒業式に猪俣会長、篠原理事長出席。原田顧問、高田理事が学校経営評議会委員として出席③3/22九段吹奏楽部第18回定期演奏会を理事7名が参観④5/16評議員会について実施案説明

＜2026年4月度（4/17）＞
【審議事項】①2025年度決算案を承認②2026年度予算案を承認③2026年度理事会目標と理事担当について承認
【報告事項】①4/6入学式に篠原理事長、学校経営評議会から原田顧問、高田理事が出席②中等17回生の合格状況は学校からの連絡待ち③6/24伝統継承HR実施申し入れ④春の菊友ゴルフ大会は佐倉カントリークラブにて23名参加。次回は11月11日開催予定⑤尽性園桜まつりの参加者256名（20歳以上233名、20歳未満23名）⑥東京校歌祭実行委員メンバーを4名体制に

＜2026年5月度（5/8）＞
【審議事項】①改訂された2025年度決算、2026年度予算案を再確認②会報117号について中東情勢の影響でラッピングフィルム印刷不可。今回に限り予算増を承認
【報告事項】①4/23第1回至大荘実施委員会が開催され佐々木理事出席②2026年度東京校歌祭は10/18開催予定。4/26準備委員会には理事4名出席③5/15九段中等体育祭開催。篠原理事長、高田理事出席

同期会の開催を応援します！

同期会の開催予定をお知らせいただければ菊友会からお祝い金を持参します（「二十歳の同期会」、卒業25周年と50周年は5万円、他の年は1万円）。本会報でも開催告知ができますので、開催の折にはぜひ事務局までお知らせください。

菊友会報に記事をお寄せください

同期会、クラス会、部活同窓会などの開催報告、母校や卒業生にまつわる楽しい話題など、250字程度の原稿と写真1枚を事務局までメールにて（写真はWordなどに貼り付けず、加工しない写真をそのままデータで）お送りください。紙面の都合で短縮掲載させていただくこともありますので予めご了承ください。中等卒業生など若い方の投稿大歓迎！次号の投稿締切は10月31日（土）です。

事務局からのお知らせ

今年も、新入生によって新たな息吹が吹き込まれた九段です。
桜の季節になると、花見がてらに校舎見学をしたいと急にご連絡をいただくことがありますが、昔と違い現在は卒業生といえども許可なく校舎に入ることはできません。たいへん心苦しいのですがお断りしています。事務局にご用がある時も事前連絡が必要ですので、なにとぞご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

◆**事務局開室日：毎週火曜日・金曜日 10:30～17:00**
◆**事務局休室日：8月11日（火）・14日（金）（学校休業期間）**
◆**皆さまへのお願い：**住所変更された場合はぜひ下記へお知らせください。

Tel：03-3263-2448（時間外は留守番電話に用件をお残しください）
Fax：03-3263-1033 / ✉ info@kikuyukai.com（24時間受付）

編集後記

今号は、菊友会法人化を特集しました。1学年の生徒数=卒業生数が半減するなか、「持続可能な同窓会」をどう維持していくかが現在の最重要テーマになっています。そのためいくつか新たな試みを始めています。会報でその都度ご報告していきますので、このような背景をご理解いただければ幸いです。

ところで、最近ある会員から「海外赴任から戻り、菊友会報が拝読できるようになりました。回を追うごとに内容が充実され楽しみが膨らんでいます」との有難いメッセージをいただきました。担当一同大感激!!　ますます充実するよう努めていきますのでよろしくお願いいたします。（飯塚豊明・高27、編集長）